

訳者. 序

本資料は、ILO本部の職業訓練・指導部が1977年3月に作成した' Vocational Training using Modules of Employable Skill, a Brief Review' の全文及び、同じくILOが同年2月にヨルダンで開催した専門家の作業部会の報告である 'Report on The Vocational Training System Workshop' の抄訳である。前者は、ILOがこの数年開発を続けてきた「モジュール訓練」について、これまでの経緯及びその基本的考え方を簡潔に説明した小冊子である。後者は、「モジュール訓練」がすでに実験的段階を終えて広く実施の段階に入ったという認識の下に、主として中近東地域でこの開発に従事しているILOの専門家たちの経験と意見の交流を行い、今後の方針策定の資とするために開催された作業部会の議事要録であり、これには本文のほか、各専門家の経験発表の要旨が付されているが、本資料では、本文と、ILO本部の専門家ギルモア氏が行った講演の部分だけを収録した。

現在、わが国においては、雇用問題の深刻化にからみ能力再開発訓練が注目されつつある。この場合、ILOが進めつつあるモジュール訓練の考え方には参考となるポイントがあるように思われる。本資料が関係者の御判断の一助ともなれば幸である。

52. 12. 1

訳者 石川俊雄
 宗像元介